

## 第12回 チョウ類の保全を考える集い ご案内

チョウや生物多様性の現状と保全に関するイベント、「チョウ類の保全を考える集い」を、下記の要領で開催します。

このイベントは、チョウや自然環境の保全について様々な視点から考えるイベントで、毎年2月に開催しています。

どなたでも参加できますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



日時：2016年2月13日（土） 10:30～17:45

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都代々木） 研修室309（センター棟3階）

### プログラム：

- 10:00～ 受付開始
- 10:30～10:45 開会 代表理事あいさつ 諸注意
- 10:45～11:50 **貴重なチョウの生息地である草原をどう維持していくか？**  
「草原の歴史と現状」  
小椋純一氏（京都精華大学）  
「チョウから草原の質を読み解く」  
永幡嘉之氏（日本チョウ類保全協会事務局）
- 11:50～13:00 昼食
- 13:00～14:00 **地球温暖化とチョウを考える**  
「地球温暖化でチョウの分布がどう変化するか？」  
宮下 直氏・松葉史紗子氏（東京大学）
- 14:00～15:00 **チョウ類の保全活動報告**  
「北海道遠軽町のアサマシジミ」 喜田和孝氏（丸瀬布昆虫生態館）  
「八ヶ岳のミヤマシロチョウ」 福田勝男氏（茅野ミヤマシロチョウの会）
- 15:00～15:30 休憩 30分（協会ボランティア説明会）
- 15:30～16:30 **農地における生物多様性の保全を考える**  
「ネオニコチノイド系農薬とチョウ類の減少～イギリスでの事例～」 中村康弘氏（本会事務局）  
「農業と生物多様性～地域での取り組み～」 高橋 淳氏（鮭川村自然保護委員会）
- 16:30～17:45 **保全協会の保全活動の状況と今後の方向性**  
・絶滅危惧種の保全（ツシマウラボシシジミほか）  
・庭のチョウ類調査 ほか
- 17:45 閉会
- 18:00～20:00 懇親会（同会場内のレストラン「カフェ・フレンズ」） 会費3,500円

## ○参加申し込み

参加費：1,000円

関心のある方は、どなたでもご参加できます。

参加する際、事前の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。

また、終了後、18:00から同会場内のレストランにて懇親会を開催します（会費3,500円）。

懇親会に参加を希望される方は、必ず2月7日までに事前のお申し込みをお願いいたします。

申込み先：事務局 井上宛 Email: [jbutterflyconservation@gmail.com](mailto:jbutterflyconservation@gmail.com)

## 会場までの道順

(国立オリンピック記念青少年総合センター：東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL03-3469-2525)

会場は、センター棟3階の研修室309です。オリンピックセンターは広いですが、施設の案内は充実しており、すぐにわかるようになっています。

### ●鉄道利用の場合

- ・小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分（急行は停車しないため、各駅電車を利用のこと）。
- ・乗車時間の目安：新宿－参宮橋間は、小田急線で約5分。

### ●車利用の場合

都高速4号線 代々木ランプより（三宅坂方面のみ）約100m、初台ランプより（高井戸方面のみ）約2km、新宿ランプより（大型バスの場合）約2km。

※駐車場はありますが、駐車料金もかかります（30分150円）ので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

## ○お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会 事務局

140-0014 東京都品川区大井1-36-1-301 TEL・FAX：03-3775-7006 TEL 携帯：080-5127-1696

Email：[jbcs@japan-inter.net](mailto:jbcs@japan-inter.net)